

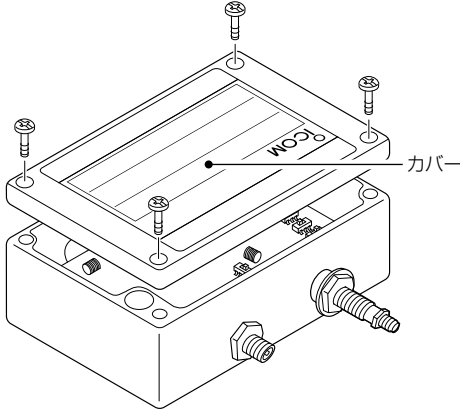
基板スイッチの設定について

回線補償器の接続方法、または設定に応じて、基板スイッチ(S1～S8)のON/OFFを切り替えてください。

ご注意

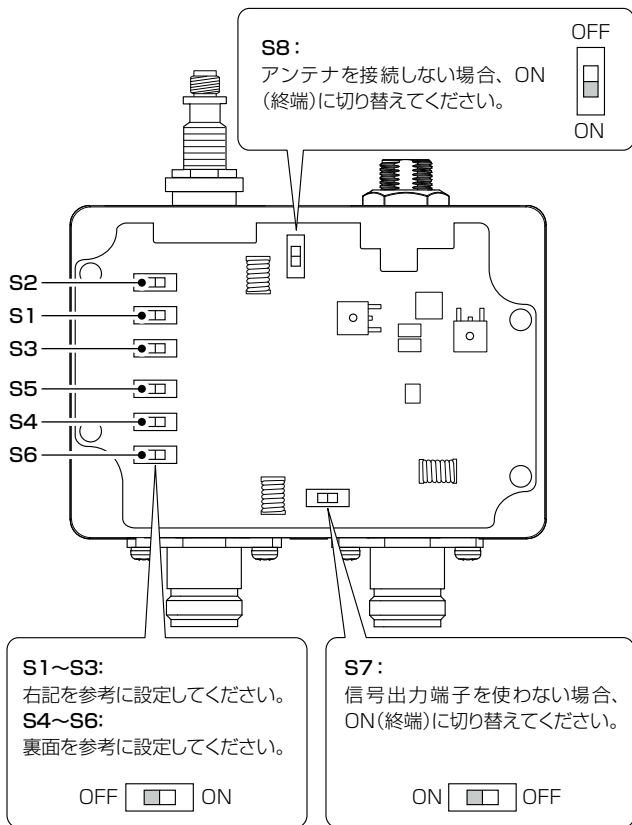
- ◎ 基板にあるS1～S8以外のスイッチや部品には触れないでください。
- ◎ 防塵/防水性能を維持するために、設定後は前面部のカバーを締結トルク(目安:0.7N・m)にしたがって固定し、自己粘着テープ(付属品)を各コネクタに巻いてください。

1. ネジ(4本)をはずして、前面部のカバーを取りはずします。



2. ご使用状況に応じて、基板スイッチ(S1～S8)を切り替えます。

- S1～S3: アンテナコネクタの受信アッテネーター
- S4～S6: 信号出力端子の受信アッテネーター
- S7 : 信号出力端子を50Ωに終端させるスイッチ
- S8 : アンテナコネクタを50Ωに終端させるスイッチ



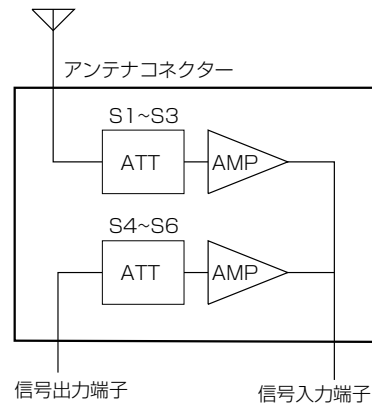
3. 設定が完了したら、ケーブルを挟まないよう注意して、前面部のカバーをネジで固定します。

※締結トルクの目安：0.7N・m

受信アッテネーター(S1～S6)について

回線補償器は同軸ケーブルによる伝送損失を補償するため、内部に増幅器を設けています。

受信音声ひずんで聴こえるとき、回線補償器を複数台接続するときは、受信アッテネーター(ATT:S1～S6)のON/OFFを切り替えてください。



S1～S3:

アンテナが接続されているアンテナコネクタの受信アッテネーターを設定します。

回線補償器の近くにIC-5880(子機)を設置したときなど、受信音声ひずんで聴こえる場合は、S1～S3のスイッチでレベルを調整することで、解消できる場合があります。

減衰量	S1	S2	S3
OFF(0dB)	ON	OFF	OFF
3dB	OFF	ON	OFF
6dB	OFF	OFF	ON

※S1～S3を全てON、またはOFFに設定しないでください。

S4～S6:

信号出力端子の受信アッテネーターを設定します。

設置台数や各区間に接続された同軸ケーブルの長さに応じて、S4～S6のスイッチで設定してください。(裏面参照)

※S4～S6を全てON、またはOFFに設定しないでください。

※設置環境に応じて、S4～S6を先に設定し、その後必要であればS1～S3を設定することをおすすめします。

■ 台数ごとの受信アッテネーター(S4～S6)の設定

※同軸ケーブルの長さは、5D-2Vを使用したときの目安です。

◇ 3台接続

AG-5880①の設定：

同軸ケーブル②の長さに応じて切り替えます。

同軸ケーブル②の長さ	S4	S5	S6
25m以下	OFF	OFF	ON
25mを超え50m以下	OFF	ON	OFF

AG-5880②の設定：

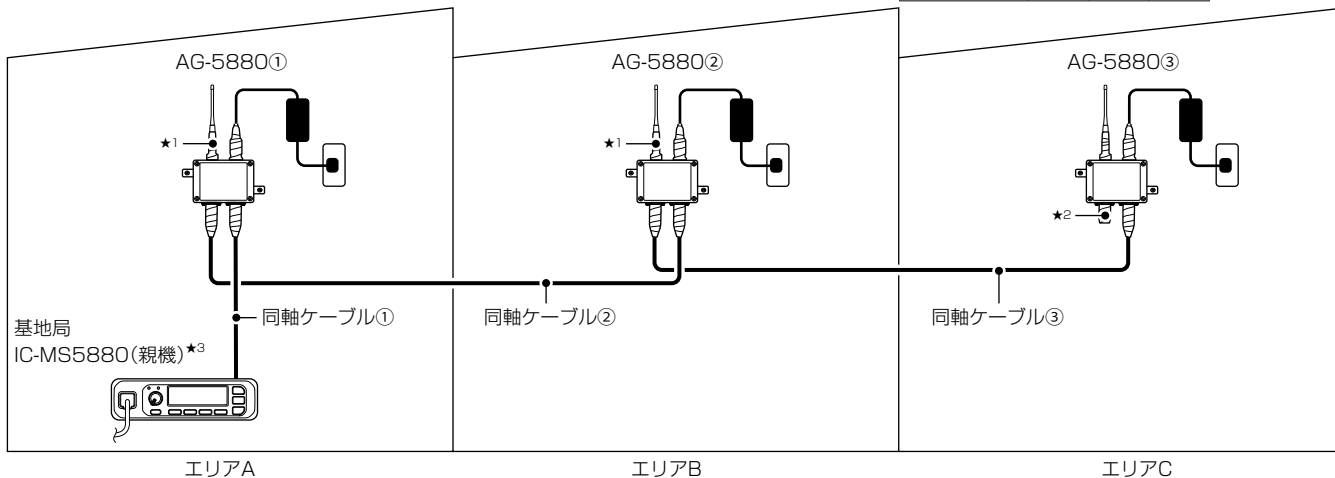
同軸ケーブル③の長さに応じて切り替えます。

同軸ケーブル③の長さ	S4	S5	S6
25m以下	OFF	OFF	ON
25mを超え50m以下	OFF	ON	OFF

AG-5880③の設定：

信号出力端子に同軸ケーブルは接続されていないため、受信アッテネーターを設定する必要はありません。下表の通りに切り替えます。

減衰量	S4	S5	S6
OFF(OdB)	ON	OFF	OFF



◇ 2台接続

AG-5880①の設定：

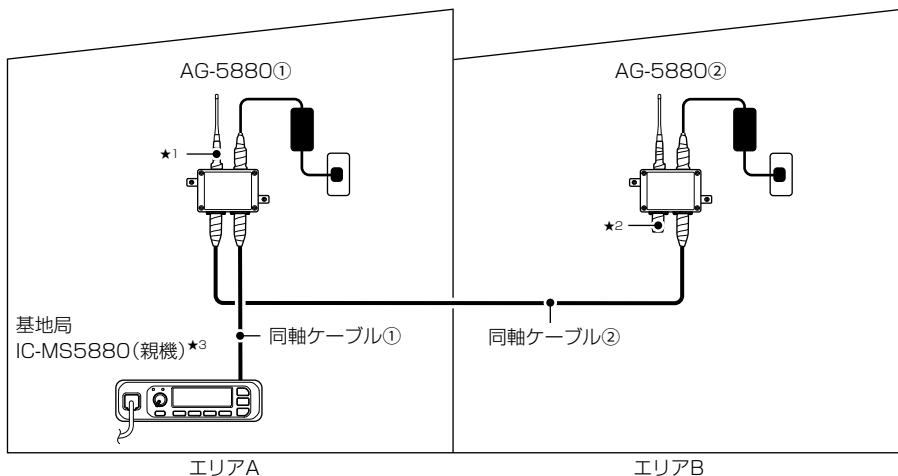
同軸ケーブル②の長さに応じて切り替えます。

同軸ケーブル②の長さ	S4	S5	S6
25m以下	OFF	OFF	ON
25mを超え50m以下	OFF	ON	OFF

AG-5880②の設定：

信号出力端子に同軸ケーブルは接続されていないため、受信アッテネーターを設定する必要はありません。下表の通りに切り替えます。

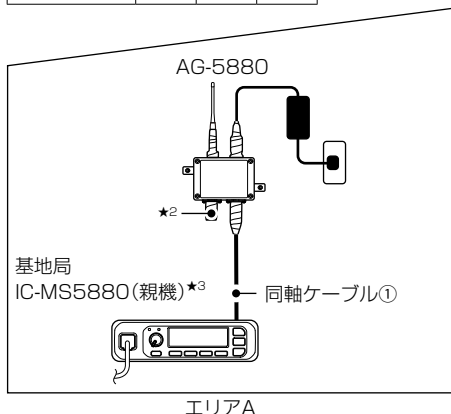
減衰量	S4	S5	S6
OFF(OdB)	ON	OFF	OFF



◇ 1台接続

信号出力端子に同軸ケーブルは接続されていないため、受信アッテネーターを設定する必要はありません。下表の通りに切り替えます。

減衰量	S4	S5	S6
OFF(OdB)	ON	OFF	OFF



- ★1 アンテナを接続しない場合、S8をONに切り替えてください。
- ★2 信号出力端子は使用しないため、S7をONに切り替えてください。また、S8がOFFに切り替わっていることを確認してください。
- ★3 親機の設定モードにあるVariableATT設定：

回線補償器内部の増幅器により、強力な信号を受信したとき、音がひずみやよくなる場合があります。音のひずみを低減するために、下表を参考に親機の設定モードにあるVariableATTを設定してください。

同軸ケーブル①の長さ	VariableATT
25m以下	15dB
25mを超え50m以下	10dB

※設定方法については、親機の取扱説明書をご覧ください。